

広島県後期高齢者医療広域連合選挙管理委員会告示第1号

令和3年3月1日現在における広島県後期高齢者医療広域連合の直接請求の要件となる請求権を有する者の総数の50分の1の数、3分の1の数（その総数が40万を超え80万以下の場合にあつては、その40万を超える数に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が80万を超える場合にあつてはその80万を超える数に8分の1を乗じて得た数と40万に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数）。

令和3年3月8日

広島県後期高齢者医療広域連合選挙管理委員会委員長 島本 登夫



- 1 地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第291条の6第1項において準用する法第74条第1項及び第75条第1項の規定による請求権を有する者の総数の50分の1の数

46,600人

- 2 法第291条の6第1項において準用する法第76条第1項、第81条第1項及び第86条第1項の規定並びに法第291条の6第2項の規定による請求権を有する者の総数の3分の1の数（その総数が40万を超え80万以下の場合にあつては、その40万を超える数に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が80万を超える場合にあつてはその80万を超える数に8分の1を乗じて得た数と40万に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数）

391,250人

- 3 法第291条の6第1項において準用する法第80条第1項の規定による請求権を有する者の総数の3分の1の数（その総数が40万を超え80万以下の場合にあつては、その40万を超える数に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が80万を超える場合にあつてはその80万を超える数に8分の1を乗じて得た数と40万に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数）

市 町 名	必要な有権者数
広島市	223,032人
呉市	62,039人
竹原市	7,189人
三原市	25,712人
尾道市	37,857人
福山市	127,672人
府中市	10,899人
三次市	14,387人
庄原市	9,798人
大竹市	7,593人
東広島市	49,994人
廿日市市	32,492人
安芸高田市	7,908人
江田島市	6,534人
府中町	14,196人
海田町	8,102人
熊野町	6,659人
坂町	3,536人
安芸太田町	1,792人
北広島町	5,092人
大崎上島町	2,096人
世羅町	4,475人
神石高原町	2,568人